



企業合同説明会を開きました

産業振興事業

平成24年12月7日(金)、企業合同説明会を開催しました。
 広島商船高等専門学校産業振興交流会と地域交流センターが主催し、本科4年生及び専攻科1年生を対象とした企業合同説明会を開催しました。今年で3回目となるこの説明会は、地元企業等と学生の雇用のマッチングを目的として行われたものであり、第1部の講演、第2部の個別ブース説明合わせて12社の参加がありました。
 学生たちは各企業の概要や求められる人材像、採用情報などに熱心に耳を傾けていました。地元の高校からも参加があり、盛況のうちに終了となりました。



副会長就任挨拶

広島商船高等専門学校地域交流センター長 桑田 明広

平成25年はヘビ年、ヘビは脱皮、脱皮は革新、ということで、近ごろ「イノベーション innovation」という英単語が流行しています。その語源は nova = new を in すること、つまり「新しい物を入れる」ですから、イノベーションは「新しい物を入れる」とは逆の動きを表すとも言えます。硬直した現状の打破には、内からの改変と外からの導入という両方面からの試みが必要であるという示唆かも知れません。

産業振興交流会は、本校と地域の企業との結び付きを活性化する組織として着々と実績を貯えてきました。本会は学外からの応援団であり、本校の持つ技術や研究の実用化に向けた刺激を日々与えて頂いています。一方で、教職員が個別に企業等と連携する事例は、地域貢献に対する意識の高まりにつれて漸増しています。その内からの流れを一元的に整理し調整し、増幅させるために学内組織として「地域交流センター」が設けられています。センターと本会とが互いに高揚を図り、地域に貢献し本校も充実することが私どもの目標です。

高専機構としても、産学連携は教育の次に大切な使命であると位置づけ、高専が地域に進出するよう奨励しています。私どもは本校の教職員に具体的な地域貢献策を発信するよう促し続けますので、会員企業の皆さま方におかれましても、ご意見・ご要望を存分に出し、本校が秘蔵している能力を大いに引き出してやって頂きたいと存じます。本校の持つシーズ(種)が地元企業のニーズ(需要)に合致し、あちこちで発芽し美しく開花するように種を蒔き水をやり続けたいと思いますので、是非ともシーズ(種)を使ってみてください。

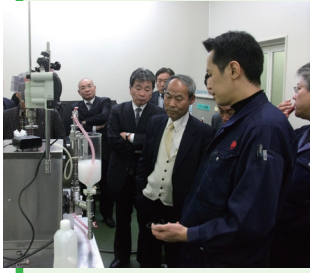
私事ですが、県立大崎高等学校の新任教師として大西港に初めて降り立って三十年余り経ちました。けっこう知っているつもりだった大崎上島ですが、産業振興の丘から見渡すと、全く知らなかった尾根や平地が広がっていることに気づき戸惑いながら教わることばかりの毎日です。

今後とも本会を通じて皆さま方のお役に立ちたいと存じますので、どうぞお気軽に何なりとお申し付けください。



先端企業見学会

産業振興事業



1月26日(土)に先端企業見学会を実施しました。

本校産業振興交流会では、北九州市にある(株)ナノクスにおいて先端企業見学会を実施しました。この見学会は、産業振興事業の一環として、先端技術を学ぶために毎年実施しているものです。

今回見学させていただいた(株)ナノクスは、超高密度ナノバブル発生装置(7億1200万個/ml)とナノバブルを瞬時に解析する測定器を保有・販売しています。同社は水産会社から独立し、もとは魚の鮮度保持のために研究開発に取り組み、現在では気泡数

密度が業界 No.1 となっています。ナノバブルは水質浄化、洗浄、酸化防止等、将来応用範囲の拡大が期待できます。

視察後には、同社から本校との共同研究の意向もあり、大変有意義な見学会となりました。



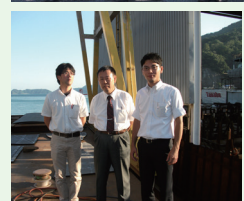
会員企業懇談会

地域イノベーション推進事業

会員企業様を訪問し、企業の抱える問題や要望・将来展望などを懇談し、本校のシーズとの融合を図ることで地域イノベーションの創出を目的としています。本年度は以下の9社を訪問しました。

訪問企業

伸和産業株式会社
 有限会社シスコム
 大崎工業株式会社
 有限会社上島事務用品
 有限会社菅鉄工所
 木江ターミナル株式会社
 小池造船海運株式会社
 佐々木造船株式会社
 岡本建設株式会社



若手研究者助成制度

地域イノベーション推進事業

学生を含む若手の研究者に対する研究助成を2件交付しました。この制度は地域コミュニティの活性化や特色ある研究をする会員の若手研究者(学生の場合は指導教員が会員)に研究助成することを目的としています。

成果報告

画像処理技術を用いたNCフライス操作における安全安心を考慮した教育機材の開発

電子制御工学科 助教 今井 慎一

本研究では、実践的技術者育成のための安全を考慮した装置の開発を目的として、NC 発砲スチロール加工機の開発を行った。開発した装置を用いることによって、コンピュータでプログラミングされた通りに加工機で加工することができる。これにより、設計から製造までの一連の流れを安全に実施することができるようになった。また、大きさ、重量とも非常にコンパクトに仕上げることができ、持ち運びも簡単に行えるため、様々な場所に持って行く事も可能である。

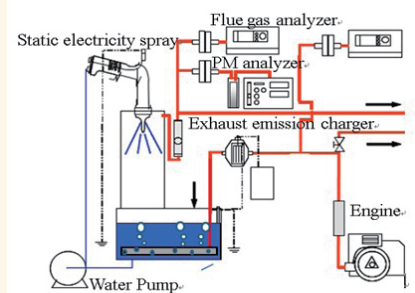


船舶機関における排ガス低減技術の開発

商船学科 助教 高山 敦好

船舶排ガスは、規制の強化により低減技術の開発が急務であるが、複数の汚染物質を同時に低減させるには複数の装置が必要となり、負圧の上昇やコストが問題となる。

本研究は、スクラバで排ガス処理を行いスクラバで生成した廃水をエマルジョン燃料として再利用することで、リサイクルなシステムを構築した。排ガスの一部を処理したところ、NOxは85%、PMは100%低減できた。今後は排ガス全量をターゲットとした研究を行う予定である。



会員紹介

会員様のご紹介や取り組みなどを順次（五十音順）、本誌面上にてご紹介いたします。
会員交流にご利用ください。

佐々木造船株式会社

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江 65-1

☎ 0846-62-0350

✉ info@sasakizosen.com

🌐 <http://www.sasakizosen.com/indexj.html>

事業内容：船舶の建造

弊社は1931年に当地において創業して以来、一隻入魂の精神のもと、高品質な船舶をお客様にお届けすべく尽力して参りました。その間、常に新たな技術の受容を心掛け、また変わりゆくお客様のニーズに柔軟に対応すべく精進した結果、現在では、油タンカー・ケミカルタンカーのほか、液化ガス運搬船や特殊タンク船など、様々な種類の船舶を建造しております。弊社は今後も、風光明媚な大崎上島の地にあり、地域住民の皆様のご支援のもと、日本全国・世界へ誇る船舶を産み出していく所存です。



山陽商船株式会社

〒725-0024 広島県竹原市港町三丁目1番7号

☎ 0846-22-2133



🌐 <http://www.sanyo-shosen.com/>

事業内容：旅客定期航路事業

弊社は竹原市と大崎上島町を結ぶフェリー会社で創業52年目を迎えております。

公共交通の不便が過疎化に拍車をかける、島が潤わないと離島航路はやっていけないことを前提として「観光・交流人口の増加による地域活性化」に取り組んでいます。運航情報メール配信サービス、ガイドブックの発行など、全てこの意図から取り組んでいます。

これからも、地域との繋がりに根ざし、島と共に堅実な事業に取り組む会社を目指していきます。



株式会社山陽タクシー

〒725-0012 広島県竹原市下野町 3176 番地 1

☎ 事務室 0846-22-3033 FAX: 0846-22-0124 配車室 0846-22-0123

事業内容：一般乗用旅客自動車運送事業とこれに関連した事業

弊社は平成10年1月16日に設立し、当時破綻したとして破産管財人が運営管理していた、株式会社竹原タクシー（18台）を買い受け会社建て直しを図ってきた経緯があります。

その当時は同業である株式会社安全タクシー（11台）さんも、破綻したとして平成10年2月タクシー営業は停止しておられました。区域内の同業者である、忠海富士タクシー（7台）さん、吉名交通（5台現在4台）さんの合計41台でしたが、実質営業車両数は安全タクシーさんは0台、竹原タクシーの管財人が3台程度の稼働で実態は15台でした。そのため利用者の方には随分とご迷惑をおかけしていました。

その後安全タクシーさんも事業再建を図られ、竹原タクシーも山陽タクシーとして生まれ変わって、平成22年には忠海富士タクシーを吸収し台数を減車して合計22台の営業となりました。

乗務員には、おもてなしの心を持ってお客様に接するよう、そして喜んで頂けることを喜びとするように指導しております。

しかしながら、なかなか満足できる状態には難しく、今後も皆様のご指導を頂きながら、頑張っていく所存でございますので、宜しくご指導お願いいたします。

学校紹介

図書館

本校図書館は、学生の勉学のための「学習用図書館」や教員のための「研究用図書館」としての役割を持っています。

教職員の学校運営などに関する図書コーナーはユニークな存在です。また、地域の方の生涯学習のために開かれた図書館として、活用していただくことも出来ます。

蔵書は専門書や語学教材を始めとして、一般的な新刊書や小説など約10万冊を所蔵しています。DVDや各種視聴覚資料は人気の映画などを中心に約1,000点近くを揃えており、随時視聴することができます。

館内には検索用PCや6台のAVブースが設置されています。

毎年図書館便りやふくろう通信なども発行しており、学内外に有益な情報を発信することも行っています。秋には図書館一階ロビーにおいてミニコンサートも行われており、どなたでも見ていただけます。図書館の概要は本校ホームページから検索できます。

平日は8時30分から19時まで（授業のない日は17時まで）、土日は10時15分から17時まで公開しています。多数の方の御利用をお待ちしております。



ミニコンサート



学生によるブックハンティング

産業振興交流会事業

本会で展開する事業です

I：地域イノベーション推進事業

- ① 地域サービス事業 公開講座・文化セミナー・出前講座等の一般市民・小中学生向けの講座です。
- ② 若手研究者助成事業 学生を含む若手研究者に対する研究助成制度です。
- ③ 地域連携研究成果発表会 教員や学生による研究成果（シーズ）発表会を開催します。
- ④ ニーズ・シーズ・マッチングセミナー シーズと産業界や地域のニーズをマッチングさせるためのセミナーを開催します。

II：産業振興事業

- ⑤ 技術相談会 産業界の抱える技術的課題に対する相談会を開催します。
- ⑥ 技術講演会 産業界や地域に参考になる講演会を開催します。
- ⑦ 雇用促進キャリアセミナー 地元就職を希望する学生やUターン希望の卒業生にキャリアセミナーを開催します。
- ⑧ 共同開発推進事業 共同研究・受託研究・助成金・補助金等の外部資金の受け入れを推進します。

III：情報発信事業

- ⑨ ニュースレター発刊 会員及び学校の紹介レターを定期的に発刊します。
- ⑩ パンフレット発刊 会の紹介・案内パンフレットを発刊します。
- ⑪ ホームページ開設 会のホームページを開設し情報を発信します。

各種のお問い合わせや技術相談は

産業振興交流会事務局（広島商船高等専門学校 総務課）

☎ 725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野 4272-1

☎ 0846-67-3199 ☎ 0846-67-3009

✉ soumu@hiroshima-cmt.ac.jp

🌐 <http://shinko.hiroshima-cmt.ac.jp>

入会にご協力ください

入会をご希望の方は、事務局までご連絡ください。申込書を送付させていただきます。

会費の納入にご協力ください

本会は、会員の皆様による年会費から事業を展開しています。年度始めの納入にご協力ください。